



みんなにやさしい
デジタル市役所計画



庁内部会 キックオフ

令和3年8月19日（木） 9:00～10:00

Topics

1. 「自治体DX」って何？
2. 「みんなにやさしいデジタル市役所計画」って何？
3. 庁内部会でやること



1. 「自治体DX」って何？

そもそも、デジタル・トランスフォーメーション(DX)とは…

**「ICTの浸透が人々の生活を
あらゆる面でより良い方向に変化させること」**

「自治体DX推進計画概要」 (令和2年12月25日 総務省自治行政局) より



自治体におけるDXは、

**市民サービスの向上を主な目的として、
デジタル技術を用いて新たな価値を創出したり、仕組みを変えること**

1.「自治体DX」って何？

国は「**自治体DX推進計画**」を作り、全自治体のDXを進める方針を出している。

目指すべきデジタル社会のビジョン

デジタルの活用により、
一人ひとりのニーズに合ったサービスを選ぶことができ、
多様な幸せが実現できる社会
～誰一人取り残さない、人に優しいデジタル化～

このビジョンの実現のためには、住民に身近な行政を担う自治体、
とりわけ市区町村の役割は極めて重要である。



1.「自治体DX」って何？

★「目指すべきビジョン」を達成するために、自治体に求められること。

分野	取り組むこと
デジタル技術の活用	自らが担う行政サービスについて、デジタル技術やデータを活用して、住民の利便性を向上させる
	デジタル技術やAI等の活用により業務効率化を図り、人的資源を行政サービスの更なる向上に繋げていくことが求められる。
データの利活用	データが価値創造の源泉であることについて認識を共有し、データの様式の統一化等を図る
	多様な主体によるデータの円滑な流通を促進することによって、EBPM等により自らの行政の効率化・高度化を図る
	多様な主体との連携により民間のデジタル・ビジネスなど新たな価値等が創出されることが期待される

1.「自治体DX」って何？

国はいろいろ言っているけど、実現するのはかなり難しい…

でも

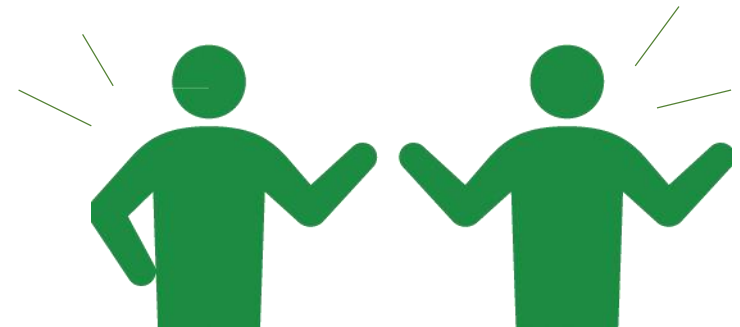
どうすれば自分たちの自治体をよくできるか、考えることに価値がある！

もっと住みやすくなる
には、どうなっている
といい？

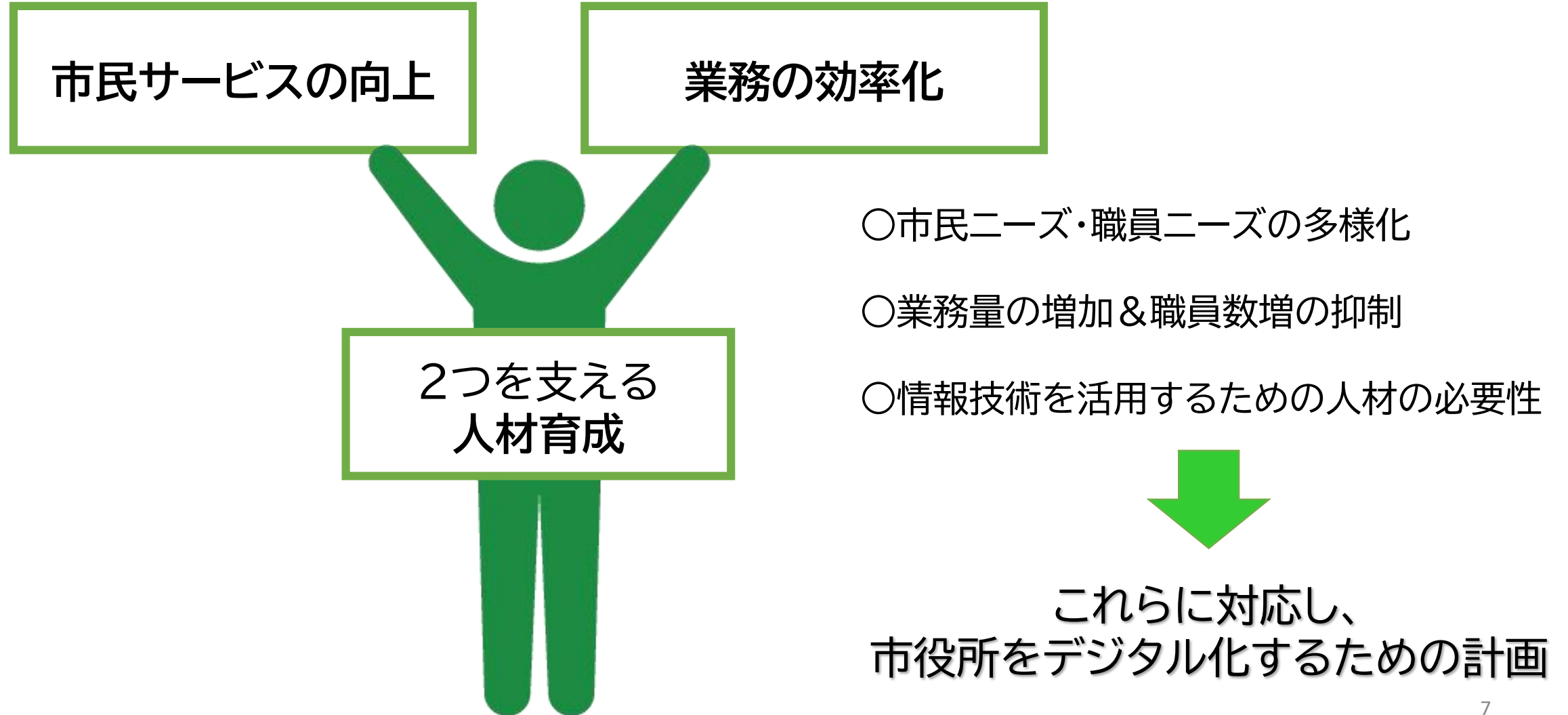
将来の自分たちの働きやすさ
のためには、どうなっている
といい？



取り組みに正解はないので、
話し合い、アイデアを出し合って
松江をもっと良くする方法を一緒に模
索していきましょう！



2.「みんなにやさしいデジタル市役所計画」って何？



2.「みんなにやさしいデジタル市役所計画」って何？

計画の構成：「基本方針」と「実施計画」の2部構成

計画期間：8年間(うち、実施計画は2年おきに更新)

⇒デジタル分野は変化が速いので、技術もニーズもどんどん
様々なものが出てくる。

時代に合わせて柔軟に対応するために、実施することは
短いスパンで検証・見直しを行う。

年度	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11
みんなにやさしい デジタル市役所計画	方針	8年計画							
	実施 計画	〔第1期〕		〔第2期〕		〔第3期〕		〔第4期〕 検証・次期策定	

今年度は、枠で囲んだ部分の策定を行う。

3. 庁内部会でやること

計画の実施計画(案)を作成する。

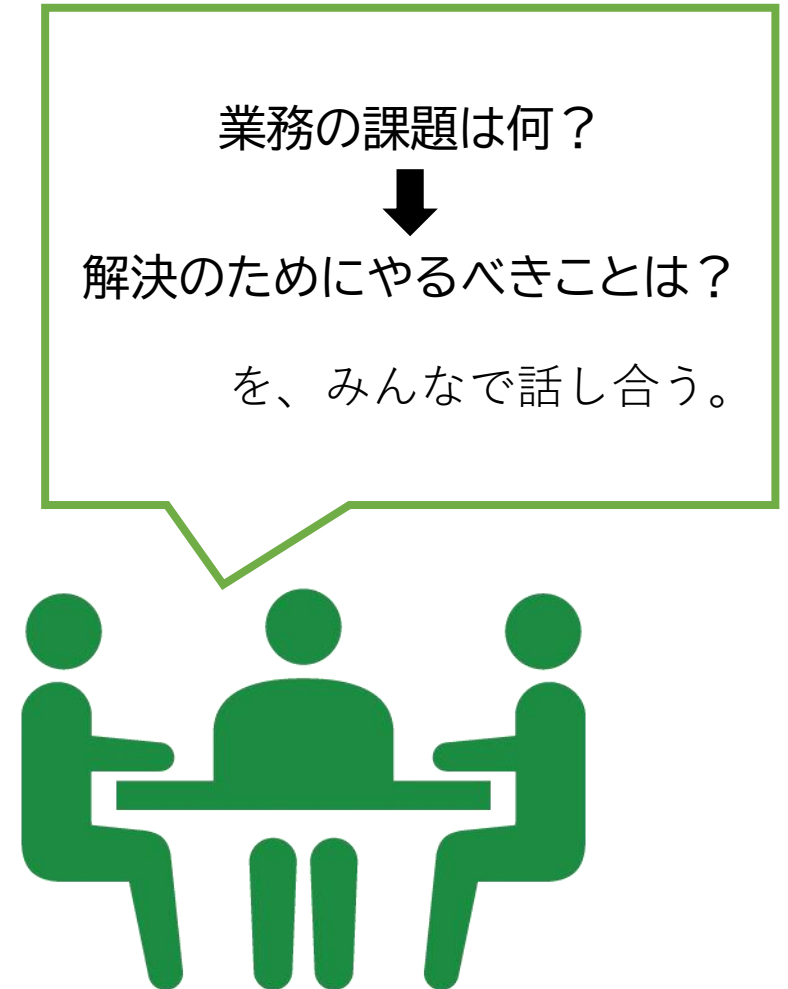
⇒3つの柱

市民サービスの向上

業務の効率化

人材育成

を実現するための具体的な取組を考える。



3. 庁内部会でやること

タスク①「基本方針の要因の深掘り」

「市民サービスの向上」「業務の効率化」「人材育成」について、

1. 何が課題なのか
2. どのような状態になれば解決したと言えるのか(達成目標)をそれぞれ柱ごとに考える。

タスク②「実施計画『個別取り組み』の内容を考える」

タスク①で整理した内容を踏まえ、

1. 解決すべき課題の優先順位を決める
2. 令和4～5年度に取り組む課題を決める
3. 目標達成のための取り組み内容の素案を考える

3. 庁内部会でやること

- ・基本的にはチャットを使った集まらないミーティング(トーク)
- ・年4回Web会議を開いて、進捗報告や意見交換を行う。

スケジュール

キックオフ	・顔合わせ ・タスク①の説明
第2回	・タスク①のまとめ ・タスク②の説明
第3回	・タスク②の進捗報告 ・実施計画(案)作成作業の説明
第4回	・実施計画(案)共有

各回の間はチャットでの話し合い。

